

協働の森パートナーズ協定 交流活動レポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

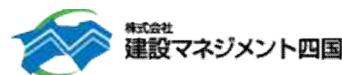
協定企業：一般社団法人四国クリエイト協会様、株式会社建設マネジメント四国様

開催場所：梶原町川井部落分収林

(「梶原交流の森」「梶原建マネふれ愛の森」)

開催日：令和元年11月2日(土)

参加者数：((一社)四国クリエイト協会34名、
(株)建設マネジメント四国50名、
梶原町6名、梶原町森林組合4名、高知県2名)



一般社団法人四国クリエイト協会様との協定は平成22年11月に締結し、以来3期約9年、株式会社建設マネジメント四国様との協定は平成28年7月に締結し、約3年にわたり、それぞれご協力いただいています。

今年は東京・高松・徳島・松山・大洲・高知県内から84名の社員の方々にご参加いただき、令和元年11月2日に川井部落分収林にて間伐体験を実施しました。

梶原町役場前に集合して梶原町長の吉田尚人氏にご挨拶いただいた後、協定の施業場所に向かい、開会式を行いました。

開会式では梶原町森林組合組合長森山氏、四国クリエイト協会理事長工藤氏、建設マネジメント四国社長藤森氏にご挨拶いただきました。

<開会式の様子>



左から森山組合長、四国クリエイト協会工藤理事長、建設マネジメント四国藤森社長

<伐採の様子>



矢印の先にいるのが森林組合職員さんです。こんなに高い木を...

開会式の後、梶原町森林組合職員によるチェーンソーでの木材伐採のデモンストレーションが行われました。

直径50cmはあるような大きな木を伐採する様子は迫力満点でした!

伐採の見学後は、3グループに分かれて、間伐・枝打ち体験、下刈り体験、植樹体験を実施しました。



間伐体験では道路脇から急斜面を降りて、テープがついた木を切りにいきます職員さんにチェーンソーで受け口を作ってください、追い口をのこぎりで作っていきます。なかなか体力がいる作業で、のこぎりが木に挟まってしまい動かないこともあり、「木を切るのは難しいね」としみじみ...



急斜面ということもありなかなか踏ん張りがききません。これは大変だ...
間伐後は記念にチェーンソーで薄切りにしていただき持ち帰りました。ヒノキのいい香り!

次は植樹体験です。集合した場所のすぐ近くで、イタヤカエデなど三種の苗木を植えました。植えた苗木の後ろに、自分の名前や好きな言葉を書いた立て札を立て、草刈りの時期に目印になるようテープをつけて作業終了です。



下刈り体験では林道の壁面に生えた雑草を刈りました。刈ってみると意外と草丈が伸びており、刈りがいがありました。作業後はすっきりとしたきれいな道路に!

きれいになった道路を見ると達成感が溢れますね。



昼食は、地元のおかあさんたちの手作りのおいしい田舎料理を堪能して交流活動は終了となりました。間伐・植樹・下刈り作業で、森のお世話について学びました。この活動を通して森林をより身近に感じていただけたらうれしいですね。

また来年もお待ちしています!

